１１－１　日本語の標題
英語の標題
（報告番号は事務局で付与するため、そのまま１１－１を記載.
日本語は游明朝，12pt，太字，英数字は Times New Roman, 12pt, Bold,）

（1 行あけ）

名字　名前（〇〇〇〇大学）
※名字　名前（〇〇〇〇大学名誉教授）
MYOJI Namae（〇〇University）

（著者名又は著作権者となる所属機関を記載する．※名誉教授の場合には、所属機関名を名誉教授とする．日本語は游明朝，10.5pt，英語は Times New Roman, 10.5pt）

（1 行あけ）

1．背景

原稿は A4 判，原稿の向きは縦，横書き，44 字×40 行とする．余白は上及び下 30mm，左及び右 23mm とする．本文（日本語）は游明朝，10.5pt．英数字及び記号は Times New Roman，10.5pt．なお，游明朝がない場合は，MS 明朝とし，事務局で修正する．読点は全角カンマ「,」，句点は全角ピリオド「.」を使う．

本課題を設定するに至った背景と問題意識を記載する．例：〇〇は，〇〇の観測や解析を通して，〇〇の実態を明らかにしてきた．一方，〇〇では〇〇と説明されており，現在の知見を十分に反映しているとは言えないのではないだろうか．

（1行あけ）

2．課題

本課題で何を考え，何を議論するのかを記載する．例：本課題では，〇〇の評価がどこまでできているのか，それをどのように表現すれば理解が深まるかについて，〇件の報告をもとに議論する．

（1行あけ）

2－1．報告の表題（発表者の所属・氏名）

各報告は「2．課題」の下に小見出しとして記載し．末尾に発表者の所属と氏名を括弧書きで記載する．敬称・職名は付けない．発表内容の要旨を記載する．例：〇〇について，〇〇データを用いた解析結果が報告された．〇〇であることが示され，〇〇の可能性が指摘された．

（1行あけ）

2－2．〇〇〇〇〇〇〇〇（〇〇〇〇研究所・〇〇　〇〇）

報告ごとに小見出しを立て，1行あけて次の報告を記載する．〇〇〇〇〇〇〇〇